

# 日本共産党中央委員会から上越市に 100万円の義援金

日本共産党は、1日の能登半島地震にあたり、「2024年能登半島地震災害対策本部」を立ち上げ、被災地の党組織、国会・地方議員が要望の聞き取り、調査・救援活動に取り組んでいます。

また、全国のみなさんに災害救援募金への協力を訴えています。お預かりした救援募金は、日本共産党の政治活動のための資金と区別し、全額を被災者救援、被災自治体への義援金に充てます。この募金は、全国で大きな反響を呼び、短期間のうちに多くの募金が寄せられています。

多くの公共施設や道路などで被害を被った上越市も被災自治体の一つですので、日本共産党中央委員会から100万円の義援金が届けられることになり、15日に日本共産党議員団から中川市長に目録が手渡されました。

受け取った中川市長は、「非常にありがたい。義援金は、直江津港や市道、ガス・水道などの復旧や修繕に使わせてもらいたい」と礼を述べました。その後の懇談では、「直江津港は、接岸部分については国の災害支援で手当できそうだが、埠頭部分は対象外であり、市の財政負担が生じる可能性がある。そのほか、道路の隆起や陥没など多くの被害



がある」と、苦しい状況を率直に述べました。

なお、災害ごみの無料引き取りに関しては、「(無料期間は2月5日までとはなっているが、)雪で埋もれているものもあり、春先まで今の取り扱いが必要と考えている」と述べ、柔軟に対応する姿勢を示しました。

**日本共産党上越市議員団ニュース**  
No.820 2024年1月21日  
連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))  
議員団のホームページURL <https://jcpjoetsugiidan.webnode.jp/>

**若干減少  
しかし要注意!**  
上越保健所管内  
新型コロナウイルス感染症  
感染者定点報告数  
12月25日~12月31日 12.50 (県6.16)  
1月1日~1月7日 5.88 (県5.62)

# 能登半島地震 市内にも大きな爪痕

種別	市が公表した主な被害と件数 (1月12日11時現在)
人的被害	重傷1件 軽傷5件
建物	住家：全壊1件 大規模半壊1件 半壊2件 準半壊2件 一部損壊908件 床上浸水1件 床下浸水14件 非住家：全壊1件
公共施設	くるみ家族園：地下ピット内で床が隆起など 市営住宅等：断水、玄関前の舗装陥没など 合計112件
文教施設	小学校(39校/47校中) 中学校(16校/22校中) 壁・床等クラック、体育館天井部材損傷など 上越市総合体育館 アリーナ天井換気ダクト吊り金具の脱落 合計114件
道路	国道：8号(茶屋ヶ原地先)法面崩落 県道：春日山城直江津線(五智3丁目)路面亀裂 など11件 市道：大潟7号線(大潟久雁子浜地内)路面亀裂 など175件
農林水産	農業水利施設：農業用水路の沈下 など34件 大潟漁港：作業小屋破損 など4件
ガス水道施設	ガス配管被害：37件 水道配管被害：102件 断水：4箇所

1日の能登半島地震では、石川県を中心に大きな被害をもたらしました。このうち、能登地方ではいまだに2万人の方が不自由な避難生活を強いられているほか、多くの家屋や公共施設が倒壊などの被害を被っています。また、道路も各地で寸断されるなど、大きな爪痕が残されています。上越市内でも、各地で大きな被害を被りました。それぞれ急ピッチで復旧作業が進められているとはいえないものの、未だに完全復旧に至っていない箇所も少なくありません。住宅の被害は、住む場所を失うというたいへん痛ましい事態です。心からお見舞い申し上げます。公共施設や文教施設の被害も、市民へのサービスが滞るたいへんな事態です。一刻も早い復旧が求められます。



# 日本共産党が伊豆学習会館で第29回党大会を開催

日本共産党は、15~18日に4年ぶりとなる党大会を、党伊豆学習会館で開催しました。

大会は、全国各都道府県から選出された数百人の代議員が出席し、事前に提案された党大会決議案について熱の入った討議

が行われ、採択されました。また、新しい中央役員が選出されました。

詳しいことは次号以降で紹介します。  
※中央委員会報告を行う田村智子副委員長↑

